

「日々の理科」(第1258号) 2017 (H29),12,16
水彩画教室「12月のイチョウ並木」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

東京の晩秋は12月に訪れます 私の職場の構内にあるイチョウ並木も 一番美しくなるのは12月に入ってからです 週末は落ち葉掃きがないので 特に月曜の朝は 歩道も車道も落ち葉で一杯になり まるで金色の雪が積もったようになります 最後のイチョウが葉を落とすのはクリスマスを過ぎてからです



これが完成した絵です



1、空から塗ります 空は「ホリゾンブルー(地平線の青)」を使いました そのあと落ち葉の地面を面的に塗っておきます



2、次に幹の色を塗ります これも立体感には気にせず とりあえず面的に塗っておきます



3、空が乾いたら イチョウの葉をぬっておきます やや濃淡をつけて 少し立体感を意識します



4、植え込みの常緑の植栽を描いておきます ジャノヒゲ ヒバなどの植物です



5、幹を塗りなおして 立体感を出します 特に一番手前の木は慎重に観察して描きました



6、落ち葉を点描し たくさんの葉が重なっている感じを出します 右上の紅葉した樹木を描けば完成です